

10月改定 材料告示

金パラ引き上げも逆ザヤ状態

厚労省は10月1日から材料価格を改定する。歯科用金銀パラジウム合金は1号112円、FMCは40点増の873点、レジン前装MCは35点増の1547点になるが、逆ザヤは解消されていない。大白歯の増、リンガルバーは11点減になる。

また、メタルコアは材料の引き下げに伴い小臼歯が3点減、大白歯が4点減になる。

歯冠修復・欠損補綴関連の主な改定点数

金パラ関連		新点数	増減	
インレー単純	前歯・小臼歯	287	+9	
	大白歯	333	+13	
インレー複雑	前歯・小臼歯	478	+19	
	大白歯	549	+25	
4分の3冠	前歯	609	+22	
5分の4冠	小臼歯	549	+22	
	大白歯	643	+31	
FMC	小臼歯	754	+28	
	大白歯	873	+40	
レジン前装MC	前歯	1,547	+35	
ポニーテック	鑄造	小臼歯	797	+34
		大白歯	916	+45
	金属裏装	前歯	950	+18
		小臼歯	1,001	+23
レジン前装	前歯	1,470	+28	
双子鉤	大・大	620	+37	
	小・小	536	+29	
二腕鉤(レスト付)	大白歯	481	+25	
	犬歯・小臼歯	446	+22	
コンビネーション鉤	前歯	429	+20	
	大白歯	396	+12	
	犬歯・小臼歯	379	+11	
屈曲バー	前歯	370	+10	
	前歯	370	+10	
屈曲バー	パラタル	1,011	+54	
	リンガル	1,095	+113	
鑄造バー	前歯	1,056	+58	
メタルコア(50/100加算)	前歯・小臼歯	194 (269)	-3 (-3)	
	大白歯	247 (335)	-4 (-4)	

第17回理事会

会員訪問で署名呼びかけ

窓口負担軽減など求める

協会は9月6日、第17回理事会を開き、医療・介護総合法の具体化による実害から患者・国民、会員を守るために、患者署名「新たな患者負担増をやめ、窓口負担の大幅軽減を求める請願」を12月まで集めること、そのために理事を先頭にして地区の会員院所を訪ねることを決めた。会員院所訪問では、9月から11月に募集する休業保障制度への加入の訴え、協会役員候補のお願いもしている。

政府は、来年の通常国会に混合診療解禁を認め、

利用を呼びかけることにした。非核・平和、民主主義をめぐる取り組みでは、10月5日の「原発ゼロの会・大阪」の発足3周年記念のついでへの参加を会員に呼びかける。また、来年5月の核不拡散条約再検討会議に向けて、核兵器廃絶署名を1万筆集めることを決めた。

署名を集めるにあたり、署名用紙と共に「患者申し出療養」の危険などを解説したパンフレットを会員に届け、署名付きポケットティッシュの

署名は、9月下旬召集の臨時国会に提出することとし、10月23日と11月20日に国会要請行動を予定する。10月23日は保険

事業所健診恒例に

保険でよい歯科大阪連絡会

保険でよい歯科医療を大阪連絡会は10日、加盟

団体は関西共同印刷所で歯科健診と健康講話を行った。山上純志顧問と歯科衛生士が出務し、38人が参加した。健康講話には約40人が参加した。同社での健診は今年で4回目となり、毎年恒例となっている。

山上氏は、受診者一人ひとりの口腔状態をチェックするとともに、お口に關する相談にも答えた。参加者からは、「忙しくて歯科医院に通えない中で、異常が発見できてよかった」「通っている歯科医院ではなかなか相談できなかったが、丁寧に相談のりってもらって安心した」などの感想が寄せられた。

健康講話では、連絡会が作成したパンフレットを資料として配布し、噛むことの重要性や、栄養素をバランス良く食べることの重要性などについて話した。

来年度の概要要求は、今年度予算比で6兆円増の総額101兆円に達した。防衛費は過去最大の5兆円に上り、公共事業は16%増の6兆円超に。一方、社会保障費はわずか3

政権の思惑を食い止めるために、「待合室から医療を守る」キャンペーンを展開し、9月から「新たな患者負担増をやめ、窓口負担の大幅軽減を求める請願」署名に取り組んでいる。請願項目の窓口負担の軽減と保険範囲の拡大は国民の切実な要求だ。会員・患者・家族・スタッフの署名を結集し、法案提出の撤回を求めていく。

で受診を控えた人が4人に一人に上っている。受診を我慢したり、生活を切り詰めるから通院したりして懸命に生きる人たちの姿が首相の目には映らないようだ。

医療・介護から遠ざけられれば、生活・健康の悪化を招く。医療現場では患者数の減少による経営への悪影響は避けられない。日本医療政策機構の昨年の調査では、経済的理由に加え、一定所得者へ

74歳の窓口負担増を実施し、入院ベッドの削減と事実上の混合診療である患者申し出療養の導入を決定した。介護分野では、特別養護老人ホームの入所制限に加え、一定所得者へ

来年度の通常国会へは、▽入院時食事代の自己負担増▽紹介状無しに大病院受診時の定額負担の法案提出を予定。加えて、高齢者の負担上限額の引き上げと市販類似薬の保険除外を検討するなど、国民に対して受診

春夏秋冬

社会保障大改悪

受診させない、入院させない、施設入所させない。安倍政権の社会保障政策からは、医療・介護から国民を締め出す意図が透けて見える。首相は今年度から2017年度にかけて社会保障「改革」関連法案を相次いで国会に提出する。6月の医療・介護総合法に続く大改悪路線だ。

待合室から医療を守ろう

利用を制限する方針を鮮明にしている。保険証一枚で誰もが必要な医療を受けられる皆保険制度を根底から覆す「改革」であり、断じて容認できない。この間、政府は70%

の保険料の引き上げを予定している。露骨な社会保障削減政策であり、「消費税増税は社会保障充実のため」との公約が大うそだったことは誰の目にも明らかだ。

協会・保団連は安倍

増にとどまった。国民生活や健康より、銃やコンクリートに優先し、社会保障を「無駄遣い」としか捉えない首相の政治姿勢を表している。



今年で4回目となった事業所健診。左が山上純志氏。10日、大阪市内

窓口負担軽減署名にご協力を



協会は、安倍政権の医療大改悪路線に対し、①窓口負担の大幅軽減②保険給付範囲の拡大——を求める請願署名に取り組んでいます。12月までに集約し、臨時国会に提出します。

医療改善を求める多くの国民の声を国会に突きつけ、社会保障の充実を実現するために、会員の先生方の積極的な協力をお願いします。

署名用紙の追加は大阪府歯科保険医協会事務局 (☎06-6568-7731) まで

歯科医院の売買ならさくらハウスへ

売却物件募集

ただいま売り物件が非常に不足しております。内装付き歯科医院を探されている先生方から多数問い合わせがございまして、売却予定がございましたら是非当社にお任せ頂けるようお願いいたします



売り物件(東大阪市)
2000万円 東大阪市新石切
マンション1F テナント(分譲)
チェア3台

売買(豊中市大黒町)
2800万円
年収4000万円

豊中市曾根東町 1200万円
約20坪 自費年1000万前後
30万~35万点

売買物件募集中

賃貸(箕面方面) 200万円
賃料200,000円 配管のみ

(有)さくらハウス

大阪府知事免許(05)043403号 担当:平石

大阪市城東区東中浜1-12-15 TEL 06-6170-8880 FAX 06-6170-8980